

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
481	481	狂犬病予防事業	01	01	一般会計
基本施策	14	感染症などの流行、拡大を防止、食の安全を確保する	04	04	衛生費
			01	01	保険衛生費
			01	01	保健衛生総務費
担当部課名	生活環境部市民生活課(上野支所生活環境課)		101	101	保健衛生事務経費
作成者氏名	坂口 孝一	22-9638	03	03	狂犬病予防経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
・市民 ・犬・猫飼育者		狂犬病の発生拡大を防止する。 飼育困難な犬・猫の増加を抑制し、適正に飼育される。
本年度事業内容	・狂犬病予防集合注射の実施および予防注射接種の広報・啓発。 ・不妊手術又は、去勢手術を受けた犬(登録済みのもの)及び猫の所有者に対し経費の一部を助成。 犬:1頭に対して、4,000円 猫:1頭に対して、3,000円	
根拠法令・要綱等 狂犬病予防法等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.8	0.8	0.8
人件費合計(A)	5,760	5,760	5,760
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,302	8,534	8,654
需用費	180	270	270
役務費	194	225	225
委託料		7,159	7,159
その他	928	880	1,000
合計(A+B)	7,062	14,294	14,414
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担	374	8,534	8,534
その他特財			
一般財源	6,688	5,760	5,880

上記①～③に関する特記事項  
 18年度より上野支所と本庁が統合されるため予算額が増。  
 18年度より獣医師に対しての予防注射、登録業務等の委託料を新設

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
狂犬病予防注射接種犬数(上野地域内)	匹	1,925	1,963	2,142			
犬の不妊手術の助成した件数	件	49	70	100			
猫の不妊手術の助成した件数	件	244	200	200			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
登録済畜犬予防注射接種率 (予防注射接種済畜犬数/登録済畜犬数)	畜犬登録をしている犬の数を分母とし、予防注射接種済み犬数を分子として接種率を算出(分子、分母ともに上野地域内での犬数)	%	53.9 目標 ( )	55.0	60.0
犬・猫の不妊(去勢)手術の助成した件数	捨て犬・捨て猫を防止し、適正に飼育を目的としているため。	件	293 目標 ( )	270	300

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

狂犬病予防注射は集合注射の他、病院での個人注射となるが、契約を結んでいない獣医からは注射済みの報告があがってこないため正確な数字がつかめていないのが現状である。また、畜犬登録についてもされていない犬の頭数は相当数あると考えられる。登録情報が獣医に提供されていないこともあり予防注射は接種しているものの未登録の犬があり、これらの家には集合注射の案内は送られず、注射未接種の犬が増える要因の一つとなっている。18年度より獣医師会との契約となり接種済み犬数の把握は容易になるが、畜犬登録情報の提供は個人情報保護法もあることから実現は難しく、市内畜犬数の把握についても一斉調査を行うなどしない限り不可能であると思われる。畜犬登録も狂犬病予防接種も狂犬病予防法に定められているところであるが、どの程度まで徹底して行うか検討が必要と考える。また、放し飼いや、糞の始末、鳴き声など、飼い主のマナーの向上につながる広報活動の強化が必要と思われる。

評価	有効性	4	狂犬病予防法や、捨て犬・捨て猫の防止に有効であるため現状のまま事業を実施する。	総合評価 <b>A</b>
	達成度	2		
	効率性	4		